

1年

● 自分を知り、進路の軸をつくる

テーマ 2. 入門 自分発見

● 職場見学の事前・事後に

テーマ 4. インタビュー 職業人

● 自己実現のための課題を見つける

テーマ 5. 高校3年間の設計図

2年

● 自己理解を深め、自己の個性と職業の結びつきを考える

テーマ 10. あなたの個性と適性

● 組織と役割について理解する

テーマ 11. 企業とその仕事を知る

● たくさんある情報の中から自分にあった職業・学校の選び方を学ぶ

テーマ 17. 仕事選びのステップ

テーマ 18. 学校選びのステップ

3年

● 志望理由書を書くための基本的なルールを学ぶ

テーマ 23. 進学・就職 合格文章術

● 面接指導時に

テーマ 19. 自己PR スキルズ

● 進路決定後に

テーマ 15. 進路先が決まったら

テーマ 25. 「働く」を守る

テーマ 21. 高校生活いきいき術

新しい環境の中で、友達とトラブルが生じたときの対処法を学習します。さらに、集団で生活をするうえで身につけたいマナーや、場面に応じたふさわしい対応を考えていきます。

WORK 2 友だちとよい関係を続ける方法

WORK 1では友だちをつくる方法を学びました。高校生活の中では、友だちとの間にトラブルが起こることもあります。友だちとの関係で困ったことが起こったときにはどのように対処したらよいか考えましょう。

1. Q1は、自分の事情を相手に理解してもらうための話し方を考えましょう。
2. Q2は、相手の立場を考えながら、自分の考えをはっきりと伝える方法を考えましょう。

Q1 仲良しのレイコさんから「今日の委員会で使う資料を作ったから、30部印刷しておいてもらえないかな」と頼まれました。でもあなたは今とても忙しく、そのことを引き受けることができません。次の①・②のような対応をとったときのレイコさんの気持ちをそれぞれ下のWord Boxから選び、「レイコさんの気持ち」の欄に記入しましょう（複数回答可）。

①あなた

私も今忙しいよ、見ればわかるでしょ？ 他の人に頼んでくれない？

レイコさんの気持ち

②あなた

ごめんね。今どうしても手が離せないの。後でも大丈夫なら印刷しておくわ。もし今すぐに必要なら、他の人に頼んでもらってもいいかしら。

レイコさんの気持ち

Word Box

・面白い	・悲しい	・困る	・楽しい
・つまらない	・納得する	・すっきりする	・反省する

Q2 クラスで文化祭の企画についての話し合いをしています。しかし、マサト君が話し合いに参加しないで騒いでいるので、みんな少し迷惑そうです。A～Dの4人がとった対応により、どのようなことが起こると考えられるかを、下の（起こりそうな結果）から選び、（ ）に記号を記入しましょう。

A. シンゴ君 「また騒いでいるのか。どうせ意見もないんだから、ほうっておこうぜ」 ()
 B. トモエさん 「私もこの話し合いがつまらないから、ヒロコさんとおしゃべりしよう」 ()
 C. ツヨシ君 「うるさいな！ みんな迷惑しているんだから、静かにしろよ！！」 ()
 D. マリコさん 「マサト君、何かいいアイデアはない？ 考えを聞いてみたいな」 ()

(起こりそうな結果)

a. 正しい意見だとしても、感情をむき出しにして話せば、相手も受け入れにくいし、クラスの雰囲気も悪くなってしまいます。
 b. 相手をうまくその場から巻き込もうとしているので、話し合いの場に意識を向けさせることができ、騒いでいるという問題も解決できます。
 c. 相手の存在を無視してしまえば、クラスでの話し合いという目的が達成されず、騒いでいるという状況も改善されません。
 d. 他人が騒いでいるから自分も騒ぐ、というのでは、クラスでの話し合いが成り立たなくなり、まわりの人にも迷惑をかけることとなります。

ポイント 友だちとの関係は、いつもうまくいくとは限りません。しかし、トラブルが起こったときにどう対処すればよいかを知っていれば、問題がこじれることなく、また仲良くできるはず。相手の立場に立って考えることが大切です。

イメージがわかりやすいように、身近な学校行事での出来事を想定して問いかけます。部活や委員会の場面で、または先生や家族などより良い関係を築いていくことは、充実した高校生活につながることを学んでいきます。

今考えること、この先考えること、を図で示し整理できるので、進路に対して前向きな意識が芽生えます。進路学習の時間の度にこのページを振り返り、今はどの地点なのか、将来に対する考えに変更はないか、などの確認を行うこともできます。

WORK 3 学校選びのステップを知ろう

上級学校には大学、短大、専門学校などがあり、それぞれ教育内容や役割が異なります。また、学部、学科、コースなどもさまざまです。ここではあなたに合った学校を選ぶための流れを組み立てて理解しましょう。

1. Q1は、①～④にあてはまるものを選び、学校を選ぶステップを確認しましょう。
2. Q2は、学校選びのスケジュールを確認し、カレンダーを作りましょう。
3. Q3は、カレンダーを作って気がついたことなどを書きましょう。

Q1 下の図が学校を選ぶステップになるように、①～④にあてはまるものをa～dから選び、記号を記入しましょう。

a. 応募の準備、試験の対策をする——行動計画を作成し、合格に向けた実力を養成する。
 b. 自分について確認する——得意なこと、学びたいこと、学び方、目的などを確認する。
 c. 入試のしくみや手順を知る——入試制度を研究し、自分に向いている受験方法を探る。
 d. 学校を調べる——学びたいことが、自分に合った方法で学べるのかを確認する。

①

将来やりたい仕事を考える
学びたい分野を調べる

②

学校の種類、学部、学科、コースを調べる
自分に合った学びの内容を調べる

③

志望先をしぼり込む
候補を2、3校にしぼり込み、比較する。

④

入学準備のスケジュールを確認する

Q2 右の「学校選びカレンダー」の「上級学校のイベント」と「高校の指導や自分の活動」の欄に、Word Boxからそれぞれにあてはまると思われる項目を選び、時期の順に学年、月とともに記入しましょう。次に、それぞれの右の欄にあなたの目標や注意点を書きましょう。（用語は何度使ってもかまいません。その他の項目がある場合は、その内容を直接カレンダーに書きましょう）

Word Box

・合同会場説明会	・オープンキャンパス	・入学願書受付期間終了	・選考検査
・入学願書の配布開始	・三者面談	・入試	・合格発表
・入学願書受付期間開始	・進路希望調査	・入学手続きの締切	・模擬試験

テーマ 18. 学校選びのステップ

自分にあった進学先を選ぶために、その軸となるものを確認していきます。好きなことや得意なことは何かを書きだしながら自分自身を分析して、どのような目標をもって志望校を決めるのか、考えをまとめていきます。